

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和6年度)

基本情報							
施設名称 (愛称)	信楽学園						
HPアドレス	https://glow.or.jp/facility/shigaraki/			(建物外観等)			
電話番号	0748-82-0051						
所在地	甲賀市信楽町神山470						
設置目的	児童福祉法(昭和22年法律第164号)第42条に規定される障害児入所施設として、知的障害のある児童を保護するとともに、社会的自立に必要な知識技能の習得を目的として、生活面の自立支援、職業支援活動や職場実習など社会生活力の向上に効果的な取り組みを行う。また、卒園者が就労後も安定した生活を送ることができるよう支援するとともに、関係機関と連携して地域のフォローアップ体制を構築することを目的とする。						
所 管	部局	健康医療福祉部					
	課等	障害福祉課					
設置年月		昭和27年4月					
土 地	敷地面積	10,351.73㎡	避難所指定等	—			
	市街化区域	区域区分が定められていない都市計画区域	防災拠点指定等	—			
	用途地域	指定なし	文化財指定	—			
建 物	延床面積	4,161.73㎡	再生エネルギー等	—			
	取得価額	872,965,360円	自家発電設備	—			
運 営	運営方法	指定管理	バリアフリー	障害者用エレベーター	無		
	運営時間	24H		多目的トイレ	有		
	休館日	—		オストメイト対応トイレ	—		
駐車台数		—		車いす使用者用駐車場	有		
特記事項 指定管理者: 社会福祉法人グロー							
施設概要							
名 称		主体構造	設置年	延床面積	階 数	耐 震	備 考
信楽学園	プール付属棟	コンクリートブロック	H5.4.1	38.42㎡	1	新耐震	
信楽学園	神山寮	鉄筋コンクリート	H12.4.1	652.58㎡	2	新耐震	
信楽学園	屋内運動場	鉄筋コンクリート	S58.4.1	566.31㎡	1	新耐震	
信楽学園	管理棟	鉄筋コンクリート	S45.4.1	560.00㎡	2	旧耐震(耐震性能有り)	
信楽学園	第3実習工場	鉄骨造	S43.4.1	306.45㎡	2	旧耐震(耐震改修済)	
信楽学園	第一工場	鉄骨造	S63.4.1	269.31㎡	2	新耐震	
信楽学園	宿舍山手寮	コンクリートブロック	S54.4.1	260.10㎡	2	旧耐震(耐震診断未実施)	
信楽学園	作業棟	鉄骨造	S40.4.1	271.08㎡	1	旧耐震(耐震改修済)	
信楽学園	倉庫及び更衣室	鉄骨造	S56.4.1	84.00㎡	2	旧耐震(耐震診断未実施)	
信楽学園	研修棟	木造	S37.4.1	58.59㎡	1	旧耐震(耐震診断未実施)	
信楽学園	洗濯室棟	コンクリートブロック	H2.4.1	49.38㎡	1	新耐震	
信楽学園	車庫	鉄骨造	H2.4.1	45.00㎡	1	新耐震	
信楽学園	窯道具庫	鉄骨造	S57.4.1	36.18㎡	1	新耐震	
信楽学園	機械室棟	コンクリートブロック	S63.4.1	14.40㎡	1	新耐震	
信楽学園	女子寮	鉄筋コンクリート	H4.4.1	499.72㎡	2	新耐震	
信楽学園	物干場	鉄骨造	H4.4.1	18.00㎡	1	新耐震	
信楽学園	灯油貯蔵庫	コンクリートブロック	H4.4.1	6.55㎡	1	新耐震	
信楽学園	男子棟	鉄筋コンクリート	H7.4.1	337.09㎡	2	新耐震	
信楽学園	自転車置場	鉄骨造	H7.4.1	10.33㎡	1	新耐震	
信楽学園	物干場	鉄骨造	H7.4.1	12.00㎡	1	新耐震	
信楽学園職員宿舍 職員宿舍7号		木造	H2.4.1	33.12㎡	1	新耐震	
信楽学園職員宿舍 信楽学園職員宿舍		木造	S61.4.1	33.12㎡	1	新耐震	

指定管理者管理運営状況（令和3年度～令和6年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R6年度	社会福祉法人グロー	R6.4.1～R11.3.31
R5年度		R3.4.1～R6.3.31
R4年度		
R3年度		

成果情報	R3	R4	R5	R6	備考
利用可能日数(単位:日)	365	365	365	365	
年間利用人数(単位:人)	8,390	7,624	4,113	4,816	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	23.0	20.9	11.3	13.2	
年間収入(単位:円)	184,434,980	173,458,682	140,151,700	141,757,384	
1日あたり収入(単位:円/日)	505,301	475,230	383,977	388,376	

収入・支出実績 (単位:円)	R3	R4	R5	R6	備考
収入①	184,434,980	173,458,682	140,151,700	141,757,384	
施設利用収入	81,830,675	71,105,329	38,322,598	49,253,121	
指定管理料	100,330,000	100,330,000	100,466,000	91,068,000	
その他収入	2,274,305	2,023,353	1,363,102	1,436,263	
支出②	190,332,386	173,458,682	139,916,040	141,449,963	
人件費	156,523,066	139,044,853	112,870,025	110,182,581	
施設管理費	10,005,399	9,844,401	9,290,471	10,183,934	
事業費	23,803,921	24,569,428	17,755,544	21,083,448	
収支 ①-②	-5,897,406	0	235,660	307,421	

モニタリング実施状況(令和6年度)

報告書の別	内 容
年度報告	年次事業報告書(令和7年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和6年7月、令和7年3月 実施
実地調査等の概要	【令和6年7月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施。 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認。 その他、修繕状況やハラスメント対策の状況について確認。 【令和7年3月】 7月同様に、指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施。 安全の確保、法令等の遵守、利用の拡大・サービスの向上その他の管理業務の効果の向上を図る取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や従業員ヒアリング等により確認。 その他、満足度調査の結果やハラスメント対策の状況について確認。 【その他】 ハラスメント対策については、各種研修の実施、ハラスメント相談窓口の設置、法人内ポータルサイトでの相談受付など、相談できる体制を構築しており、適正に対応していることを確認した。 あわせて、年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	令和7年1月に利用者満足度調査を入所保護者宛てに実施
実施内容	施設における各項目満足度を5段階評価
調査結果	・生活支援について、全員が満足もしくはやや満足の回答をしており、前年度よりも満足度の増加が見られた。 ・園内の清掃状況については、建物の劣化もあり、やや不満の回答もある。清掃業者等を活用し施設の手入れを行う検討が必要である。 ・この調査結果を受けて、引き続き児童および保護者との円滑なコミュニケーションを推進するとともに、設備の維持管理を徹底することが求められる。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・施設の運営については法令を遵守し、施設管理が行われている。
・職員間にて児童の様子や施設の危険箇所がしっかりと共有されている。
・利用者数増に向けた、学園説明会や学校巡回が定期的に行われている。